

天溪 「夏のアルプス・オートルート 11日間」

第一部

「夏のアルプス・オートルート 11日間」を7月20日～7月30日に行いました。

オートルート (The Haute Route) はモンブラン (4807m) のシャモニからマッターホルン (4476m) のツェルマットに至る約 180Kmの山岳路。この山岳路を徒歩と乗り物を使い良いとこ取りで縦走しました。この度はシェイロン氷河横断やルーのコル (2804m)、リドゥマッテンのコル (2919m)、トランのコル (2916m)、マイドパス (2790m)、オウガストボードパス (2894m) の5つの峠越えなど少しハードで健脚者向けの設定。道中は好天に恵まれ1人の落伍者も無く、無事に予定のコースを完走する事が出来ました。 ※コル=パス=峠の意味



(ラックブラン 7/21日)

○ラックブラン

毎年8月末に行う“ツールドモンブラン10日間”とコースの重複を避けモンブランやシャモニ針峰、グランドジョラス (4208m) などがシャモニの谷越しに美しく見えるラックブラン (2352m) へ上がりました。スタート時は小雨交じりで心配でしたが午後5時頃から回復。しばらくするとシュタインポック数頭が湖の周りをウロチョロ。翌日は快晴の稜線をモンブラン山群や三名花のアルペンローゼを楽しみながらコル・ド・モンテ (1461m) へ下りました。



○プラフルーリ

今回のコースで最も奥深い山岳地帯を通過するのがこの2日間。ルーのコルを越え人造湖のモワリー湖へ下り、ダム取りつけ道路の末端から再び登りかえます。モレーン（氷河の堆積物）のリッジを詰めて行くと東の山並みの彼方に氷河をいただく尖った山が、マッターホルンだ！ 爽快な気分でモレーンを更に進み一休み。その時Aさんがザックから用紙を取り出し配り始めました。そこには何と‘エーデルワイスの歌詞’が。モンブランシェイロンの山並みを見ながら大合唱。



(モンセルバン 7/23 日)



(エーデルワイスの歌 7/23 日)



○デイス

今日は‘シェイロン氷河横断’と‘リドゥマッテンのコル越え’の2イベントがある日。デイス小屋の脇を下るとここはもうシェイロン氷河上。温暖化の影響で氷河は小さくなり、モレーン等より崩れ落ちた岩石が乗って往時の勢いは失せて見えます。とは言え隠れたクレパスがあるのでガイドの指示に従い慎重に通過。渡りきってホッとするのも束の間、リドゥマッテンの急登へ突進。小屋を出てから長く時間が過ぎたと思うも丁度2時間の行動でした。苦あれば楽あり、場所は詳しく申せませんがエーデルワイスの群生を発見。殆ど見かけなくなったエーデルワイス、その多さに感激でした！



(シェイロン氷河 7/24 日)



(エーデルワイス 7/24 日)



次回はアローラからツェルマットをお届けいたします。

記 天溪 赤沼